

平成 28 年度第 1 回 三笠市総合教育会議

- 1 開催日時 平成 28 年 12 月 9 日（金）午後 3 時 00 分開会
- 2 開催場所 三笠市役所 301 号室
- 3 出席者 三笠市長 西城 賢策
教育委員 折笠 真仁
教育委員 後藤 寿
教育委員 杉山 文夫
教育長 永田 徹
- 4 関係職員 副市長 北山 一幸
- 5 事務局職員 企画財政部長 金子 満
総務福祉部長 右田 敏
教育次長 高森 裕司
企画調整課長 中原 保
学校教育課長 赤間 克彦
社会教育課長 高田 進
三笠高等学校事務長 大野 彰
博物館長 中村 正法
福祉事務所長 鈴木 信之
企画係長 富宅 達也
学校教育係長 音羽 英明
企画係主任主事 片岡 雪乃
- 6 傍聴人 1 名
- 7 議 事 (1)平成 28 年度教育事業の進捗状況について
(2)高校生レストランについて

議事録（要旨）

1 開会

2 市長挨拶（要旨）

今年度の事業報告を申し上げ、教育行政全般のご意見をいただき来年度の事業を執り行いたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

今年、本市ではイオンコンパス社主催のフードアルチザンを巡る旅行企画が行われ、東京、名古屋、大阪の方がイオンアグリ農場での三笠メロンの収穫、ジオツアーに参加されました。イオン三笠農場の観光農園化とジオツアーの連携など一つの見せ方、集客のあり方を形作れるのではないかと考えています。

また、北海盆踊りは今年から事業を拡大し、提灯行列、子ども神輿、石炭担ぎレースを取り入れ大好評となりました。経済効果として三割ほど入れ込み客数が増えてきています。来年度から大きく事業に取組み、より北海盆踊りを充実させていきたいと考えております。

さらに、今年の本市の住宅事情については大きな変化がございました。当初予算は1棟で予定していたアパート建設助成事業ですが、多くのアパート建設の申し出がありましたので補正予算を組み、合計9棟のアパートが建設されることになりました。岡山の住宅造成地も完売しており、子育て施策、定住施策が功を奏し、本市に対する住宅需要が高まってきたものと思われまます。

現在、来年度予算編成中ですので様々な事情を見据えていただきながら子どもたちの教育等についてご意見いただければ幸甚です。

3 議事

(1) 平成28年度教育事業の進捗状況について

【委員】 幼稚園授業料等助成事業の28年度の実績については、いかがですか。

【学校教育課長】 28年度は、3世帯10人となっています。

【委員】 子どものいじめについては、いじめを発見するシステムが重要ではないかと考えています。問題が生じたら審議会が機能しますが、いかに学校内部で発見するかが重要です。どのような取り組みをしていますか。

【学校教育課長】 学校独自のアンケート調査の実施のほか、先生、親御さ

ん、養護教諭、学校関係者以外のスクールカウンセラーを派遣し本人の訴えを聞く場を設け、教育委員会にも連絡をいただけるようにしています。

【委員】 今の取り組みは、恐らくどこの学校でも同じようにしていると思います。いじめ問題があった際の報道を見ると上手く機能していないように思いますが、どのように考えていますか。

【教育次長】 どこの学校でも同じような取り組みを確かに行っております。ただ、教育委員会の考え方次第という部分もあるかと考えております。昔は、いじめはないものとして抑える風潮が全体的にあったと思いますが、現在の認識としては、いじめはどこでも起こり得るものとして捉え、迅速に報告をいただけるよう密に連携しています。

【委員】 訴えを待つというのではなく、いかに発見するかということが大事です。そのためには、学校側から前に出て、子どもの様子を常にみるという姿勢が必要となるのではないでしょうか。

【教育次長】 教職員がいじめを未然に防止するため、子どもとの信頼関係の構築、サインを見逃さないという体制作りを私どももしっかり連携しておこなっていくことが必要となります。

【委員】 子どもたちの心の中に入っていくということが極めて大事だと思います。教育委員会が主体的に指導できるのであれば指導してください。

札幌交響楽団所属の演奏指導者招致事業についてですが、この事業は小学生の子まで手が届いていますか。

【学校教育課長】 今年度中学校での指導があるときに小学校の生徒も見学、一緒に教えてもらうなどしています。小学生についても本格的な部活を立ち上げますので、来年度予算には計上していきたいと考えております。

【委員】 サッカーについてですが、市外の子のウエイトが高いことについては、教育委員会としてどうとらえていますか。

【社会教育課長】 各年代、三笠の子だけではサッカーの試合が組めない状況にありますので当面このように運営していきたいと考えております。

【委員】 これからの工夫のなかで出来るだけ市内の子どもたちが参加できる努力を惜しまないようにしてください。

体育施設の利用状況については、陸上競技場の収益性が低いようにみえます。どう教育委員会は捉えていますか。

【社会教育課長】 陸上競技場は、主にサッカーの試合で利用されています。子供の大会、団体の利用が多く、単価の関係により収益性が低くなってしまっていますが、市民の健康促進を図るために気軽な利用料金でということをご考慮しますと、現在の利用料金設定で妥当ではないかと考えております。

【委員】 そもそも陸上競技場として活用されておらず、利用が少ないと考えるべきではないでしょうか。利活用を図ってください。

また、子ども広場、パークゴルフ場において利用料金はとっていないと理解してよろしいでしょうか。

【社会教育課長】 子ども広場とパークゴルフ場については、市民の方が気軽に利用できるように利用料金設定はしておりません。

【委員】 施設の維持管理費を払っているのであればその回収は最低限、考えなければならないところです。いかにして利用者確保するかということは考えてください。

【委員】 北海盆踊りについては色々イベントを増やしたとのことですが、今後の拡充案について教えてください。また、三笠には傘踊りなど郷土芸能がありますが、発表の場や活動の存続についてはどう考えていますか。

【社会教育課長】 盆踊りにつきましては13～15日のイベントは基本なのでしっかりやって参ります。14日に行われた石炭担ぎレースは今後、定員と賞金を増やしていきたいと思っております。また、女性のレースについても検討してまいります。

新たな拡充案としまして二十日盆を行い、灯籠流しと盆踊りもできないかと考えています。

郷土芸能につきましては、市民文化祭において披露の場を設けています。今年、中央公園のステージが新しくなりましたので盆踊りや何かの機会に芸能発表ができればよいと考えております。郷土芸能は高齢化、育成化が課題となっておりますが、これにつきましては市民周知など呼びかけをしてまいります。

(2) 高校生レストランについて

【委員】 現在高校生が運営しているまごころきっちゃんについて、

市民の反応はいかがですか。アンケート用紙を設置していますが、集約をして発表できる内容がありますか。

【事務長】 まごころキッチンには部活動として行っておりまして、来ていただいた方にはアンケートにて接客、味についてのご指摘を受け、日々反省しながら運営にあたっています。アンケートについては、全体を集約している最中ですが、個人的な感想としましては励ましの言葉が多く見られました。

【市長】 高校生レストランは平成28年度は調査設計ということで12月までを基本設計とし、それ以降、実施設計を行う段階となります。平成30年度オープン予定とし、出来るだけ平成30年度の夏休みにオープンしたいということです。きちんと進まないと建設的なものにはなりませんので、ご理解いただければと思います。

では、今後の教育行政の進め方について教育長はなにかございますか。

【教育長】 今年度の進捗状況ということで私の所感ですが、次代を担う子どもの学力を伸ばすため学力向上未来塾を始めましたが、徐々に成果が表れてきておりますので引き続き見守って参りたいと思います。

吹奏楽につきましては、今回小学校についても熱心に指導される先生がきてくださっているのも全国にも行けるようにしてまいりたいと思います。

親子英語につきましては、子どもだけでなく親と一緒に楽しみながら学べるというところが利点でございます。将来世界に通用するような人材が生まれてくることを期待しながら推進してまいりたいと思います。

北海盆踊りについては石炭担ぎレースをは始めたことにより人の流れ、滞留時間が長くなっておりますので、今後も拡充案を検討し、推進してまいります。

高校生レストランは只今オープンに向けた準備を進めているところです。生徒が食のスペシャリストとなるよう学べる研修施設であるとともに、市民に気軽に利用してもらえる、市外からも人を呼び込める施設となるようにしっかりと取り組んで参ります。

これからの三笠市教育行政の発展のために努力してまいりますので皆様のご理解を賜ればと思います。

【市長】 三笠市が発展していくためには有能な人材を確保、育成するということも重要となりますので、次年度、奨学金制度を設立できないかと検討しております。市内に必要な人材、資格などについて議論し、基金を募集していく中で必要な人材の育成を行っていくことが可能か検討してまいりたいと思います。

今後も教育委員の皆様の意見を頂戴し、教育行政についての課題を検討してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

総合教育会議の第2回目の開催はありますか。

【企画調整課長】 来年度、予算編成終わった段階で再度考えたいと検討中です。

以上